

コース③ 約4.2キロ 2～3時間

多摩自然遊歩道

多摩丘陵の美しい自然環境

— 徒歩ルート — 道標 絵かんばん 休憩所・手洗所



小沢城址



薬師堂



多摩美ふれあいの森



セندان(御杓文字橋)

コース3 約4.2キロ 2～3時間

①	稲田堤駅	700m	薬師堂	1,150m	小沢城址	1,100m	農業技術支援センター	1,250m	読売ランド前駅
	WC		WC				WC		WC
②	稲田堤駅	700m	薬師堂・菅北浦緑地	400m	子之神社・法泉寺・福昌寺	500m	菅馬場谷特別緑地保全地区	400m	八角堂跡
	WC		WC		WC WC WC				

東生田自然遊歩道へ

多摩自然遊歩道

多摩丘陵の美しい自然環境

遊歩道に沿う緑地(多摩特別緑地保全地区、小沢城址特別緑地保全地区)は、クヌギ・コナラを主体とした雑木林の中にシラカシ・マツ・スギが点在し、一部には竹林もあるなど、四季の変化に富んだ自然の営みをみせてくれます。草類では、ホタルブクロなどが自生しています。また、カブトムシ・クワガタ等の昆虫類がすみ、ウグイス・ホオジロ等、小鳥たちの鳴声が聞かれます。

また、多摩特別緑地保全地区、小沢城址特別緑地保全地区では、地域の方々による保全管理が行われています。

小沢城址

鎌倉時代初頭の小沢城は、小沢小太郎の居城であったようです。小沢小太郎は源頼朝の重臣として活躍した稲毛三郎重成の子で、この地域の支配にあたっていたものと考えられます。

丘陵地形が天然の要害を形づくっているこの地は、鎌倉道が通る交通の要衝で、多摩川の広い低地や河原をひかえていたため、鎌倉時代から戦国時代にかけてたびたび合戦の舞台になりました。

現在、小沢城跡には、空堀や物見櫓、土塁などと思われる城の遺構が残っています。また、ここには「城」「城下」「おきの鍛冶屋」などの地名も残っていて、小沢城が居館・居城であった頃のなごりを今に伝えていいます。

昭和58年11月4日に特別緑地保全地区に指定されており、市民ボランティア団体等により維持管理されています。



薬師堂

●所在地／多摩区菅北浦4-16-2
●行き方／JR南武線「稲田堤駅」・京王相模原線「京王稲田堤駅」下車、徒歩8分

文治3年(1187年)法泉寺のお堂として、当時の領主稲毛三郎重成が建立したといわれています。深い緑に囲まれた境内では、9月の第2日曜日に川崎の数少ない「菅の獅子舞」が行われます。(県指定無形民俗文化財・市指定重要習俗芸芸)



また、相撲も獅子舞と同じように古くから行われており、明和8年(1771年)に獅子角力踊りの記録が残っています。現在では、菅の薬師相撲は子ども相撲として受け継がれています。

農業技術支援センター

●所在地／多摩区菅仙谷3-17-1
●行き方／市営バス「西管団地」又は小田急バス「菅高校」下車10分

●無料 月曜日休み
●開所時間／4月～8月 午前9時30分～午後4時30分
9月～3月 午前9時30分～午後4時
●問合せ／☎945-0153

果樹、野菜、花きの試験農場。

所内には、一部開放されているエリアもあり、四季折々の花や果物等を観賞することができます。休憩所からは多摩川をへだてて遠く都心部を一望できます。



多摩美ふれあいの森

●所在地／麻生区多摩美2丁目53 ●行き方／小田急線読売ランド前駅下車徒歩15分
●問合せ／麻生区役所道路公園センター ☎954-0505

この森には、モミの大木やクヌギ、コナラなど多種類の樹木があるほか、ヤブランなどの野草が群生しています。また、シジュウカラ、メジロなどの野鳥も多く、昆虫の姿も豊富に見ることができます。

また、多摩自然遊歩道、多摩特別緑地保全地区、麻生区市民健康の森(麻生鳥のさえずり公園)が隣接しており、豊かな自然の中で野鳥や草花の観察ができ、散策を楽しむことができます。



まちなちの樹

センダン(御杓文字橋)

●高さ：5～15m ●花期：5～6月

特別緑地保全地区

- 小沢城址特別緑地保全地区
..... 昭和58年11月4日指定
- 多摩特別緑地保全地区
..... 昭和63年12月23日指定
- 菅馬場谷特別緑地保全地区
..... 平成14年3月29日指定
- 多摩美特別緑地保全地区
..... 平成22年4月12日指定

